

### あと1人募集しています

本町では現在、地域おこし協力隊を1人募集しています。  
業務内容は炭田さんと同じ地域づくり活動支援員で、南弟子屈地域の将来ビジョンの策定や、ビジョン達成に向けた地域としての取り組みの支援などを行っていただきます。

### 炭田さんプロフィール

- ▶趣味/サッカー観戦・スキー
- ▶特技/ルービックキューブ
- ▶長所/好奇心が旺盛
- ▶短所/虫が苦手・ソバアレルギー
- ▶弟子屈おすすめスポット/夜の摩周湖
- ▶弟子屈に来て始めたこと/旧昭栄小学校の花壇にジャガイモとトマトを植えました。

### Facebook始めました!

地域おこし協力隊のFacebook(フェイスブック)を始めました。炭田さんが、弟子屈での日々のあれこれをつづっていますので、ぜひご覧ください。  
<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshikyoyokuta>



### 地域おこし協力隊とは

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」「人とのつながりを大切に生きていきたい」「自然と共存したい」「自分の手で作物を育ててみたい」

近年、都市に住む方たちが、さまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた「地方」に注目しています。

地域おこし協力隊は、人口減少や少子高齢化などの進行が著しい地方において、地域外(都市部)の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、上記のような都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。2009年に総務省によって制度化されました。

具体的には、地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱。一定期間以上、各種の地域協力活動に従事していただきながら、地方への定住・定着を図っていくものです。2014年度には、全国444の自治体で1,511人の隊員が活躍しています。

# 地域おこし協力隊が



# やってきました!

本町の地域おこし協力隊第1号として  
炭田 晃希(すみた こうき)さん(25歳)が6月1日に着任しました  
4月に発足した南弟子屈地域活性化協議会(33ページ参照)の地域づくり活動支援員として  
旧昭栄小学校(3月末で閉校)を核とした地域活性化や  
新ビジネスの起業などに取り組みます

### 協力隊通信 南弟子屈の風



炭田さんが南弟子屈高校生の質問に答える様子

初めまして!  
6月から地域おこし協力隊として弟子屈町に移住した炭田晃

希です。  
出身は茨城県鹿嶋市、25歳、独身です。

私が初めて弟子屈町を訪れたのは、大学3年生のときでした。和歌山大学観光学部(現観光学)に所属しており、フィールドワークの一環として「しがが観光塾」に参加しました。初北海道が弟子屈町で、その自然に圧倒され、そのときに出会った人々と熱い議論を交わしたりと、大学時代の思い出でもナンバー1の経験でした。そのまま大阪の一般企業に就職したのですが、この度、ご縁があつて弟子屈町の住民となりました。

地域おこし協力隊の私の活動拠点は、旧昭栄小学校を中心とした南弟子屈地域です。旧昭栄小学校の活用をはじめとして、南弟子屈地域の今後について、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

着任してまだ1カ月で、知らないことがたくさんあります。町内を探検し、町民の皆さんにいろいろなことを教えていただきながら、まずは弟子屈について知ることを第一に活動していきます。ごついで、よろしくお願いたします。

問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)